

タブレットを活用したリサーチプレゼンまでの一連の活動と学習評価 (NEW HORIZON English Course2 Unit6 Research Your Topic)

①話・発

①統合

②協・制

③タブ

④Google Workspace

【ここがポイント！】

①情報収集や表現方法の充実

3～4人の少人数グループで、興味のあるトピックについて、Google Forms を活用してクラス内でアンケート調査を行い、情報収集させる。また、プレゼンテーションの内容を考える際、発音が分からない単語や熟語についても基本的には自分で調べさせ、必要に応じてタブレットの音声を聞かせる。

情報収集した内容は、Google スライドにまとめて発表させる。発表原稿は Google ドキュメントを活用して作成させ、必要に応じて情報収集した調査結果をスプレッドシートを使ってグラフ化し、Google スライドに添付させる。

②共有方法の充実

グループでプレゼンテーションを行うため、Google Workspace 上でスライドを共有し、Google Classroom にそのスライドのデータを投稿することで、協働作業を行う際にグループで役割分担しながら効率よく作業できるようにした。

【実践の目標】

クラスメイトに対して、調査したトピックについて、グループでプレゼンテーションすることができる。

【実際の場面】

1. 調査するトピックに関する質問を考え、答えを予想する

調査するトピックをグループで決め、クラスメイトにどんな質問（最大4問）をして情報を収集するか考えた（Google スライドの活用）。その後、それぞれの質問に対する回答をグループ内で予想し、スライド内にメモをした（プレゼンテーションの内容に反映させるため）。

2. Google Forms でアンケートを作成し、Google Classroom に投稿するとともに、各グループのアンケートに回答する

1. で考えた質問を Google Forms に入力し、選択肢をつけたり、自由記述にしたりするなど、回答方法を工夫し、Google Classroom 内に投稿した。また、各自で他グループのアンケートに回答し、各グループで結果を集計した。Google Forms や Google スプレッドシートを活用した円グラフを用いて、プレゼンテーションの発表資料とすることで、視覚的にも分かりやすい資料となった。

④テーマ:Do you like books?

1. Do you like books?
2. Which do you like novel or comic.
3. What kind of novels do you like?
4. How long do you read book in a week?

1. Yes, more than 70 percent.
2. comic, more than 60 percent.
3. horror novel
4. 60 minutes, 1hour

4班アンケート

Do you like books?

Yes

No

Which do you like novel or comic?

novel

comic

What time do you read your book?

more

less

3. データを共有し、グループで作業する

Google スライド, Google ドキュメント, Google スプレッドシート, Google Forms など、グループ内で共同編集したいものは共有し、作業した。ドキュメントにはプレゼンテーションのためのメモ等を作成してもよいこととした。

4. プレゼンテーションの練習を行う

グループ対グループでローテーションを組みながら本番を意識して練習を行った。プレゼンテーションを聴き終わった後に、相互評価を行い、相手グループの Google Jamboard に評価を記入した。良い点はピンク付箋に、改善点はブルー付箋に記入することで、改善する際に参照しやすくなった。

5. 評価を行う

相手意識をもって、クラス内で調査したことを共有するため、教員やクラスメイトの前でプレゼンテーションを行い、その場で指導者による評価を行った。

6. 生徒自身で振り返り・評価を行う

Google Forms の機能を活用して、生徒に振り返り・評価を行わせることで、指導者側に瞬時にデータが集まり、次時への指導や全体へのフィードバックにつなげることができた。

【成果と課題】

【成果】

○様々なアプリケーションを活用することで、情報を瞬時に回収・分析でき、プレゼンテーションの内容をより深く、説得力のあるものにすることができた。

○生徒のアンケートによると、グループでプレゼンテーションを行わせたため、英語が苦手な生徒や人前で話すことに自信がない生徒でも、「比較的取り組みやすかった。」との回答が得られた。また、プレゼンテーションのためのスライドを共有することで、作業も分担して行うことができ、効率的に準備を進めることができた。

【課題】

○グループでプレゼンテーションを行ったため、生徒一人一人によるプレゼンテーションと比較すると、生徒の発話量を含めた「話すこと」の言語活動時間が減少してしまったため、グループ内の役割分担等についても工夫が必要である。

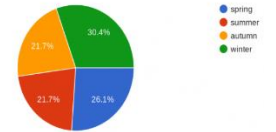
○タブレット端末の操作にまだ慣れていない生徒や欠席者が出てしまったグループなどへの対応が主となってしまい、英語の正確性や内容の適切さなど、表現内容の改善に関わる指導者のフィードバックが不十分になってしまった。

廿日市市立野坂中学校

About our favorite idol.

All:hello!
 All:We are going to talk about our favorite idol.
 Ryu:We asked everyone about our favorite idol because we are interested in idols.
 Fubi:So, we asked everyone two questions, 「Who is the most favorite idol or idol group?」 and 「If you choose others, please answer this question. 「Who is the most favorite idol or idol group?」
 Yuda:Look at this slide.
 Fubi:This slide is our prediction about our favorite idol.
 Ryu:As for this slide, others such as TWICE are the most popular of the four.
 Fubi:Next, Naniwa Danshi is more popular than King & Prince.
 Yuda:Next, King & Prince is more popular than Nizli.
 All:It is our prediction.

What season do you like ?



good pink	more blue
<p>質問が明確で、聞き手が理解しやすいように工夫されている。</p> <p>質問が多岐にわたっており、興味を引く。</p> <p>具体的な質問があり、回答しやすい。</p> <p>質問の順番が適切で、流れがスムーズ。</p>	<p>質問が明確で、聞き手が理解しやすいように工夫されている。</p> <p>質問が多岐にわたっており、興味を引く。</p> <p>具体的な質問があり、回答しやすい。</p> <p>質問の順番が適切で、流れがスムーズ。</p>